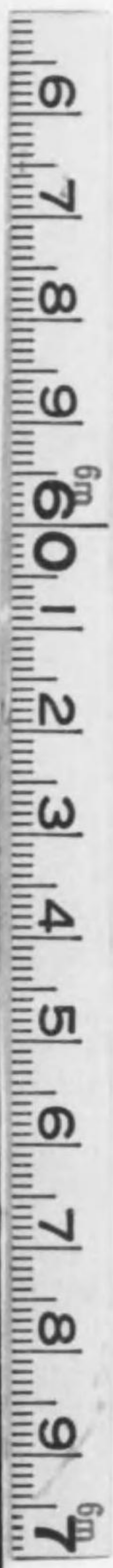


317
66

317-66
1200501372743

宮城縣圖書館
增加圖書目錄
昭和七年度



始



昭和八年三月編

昭和
七年度

增加圖書目錄

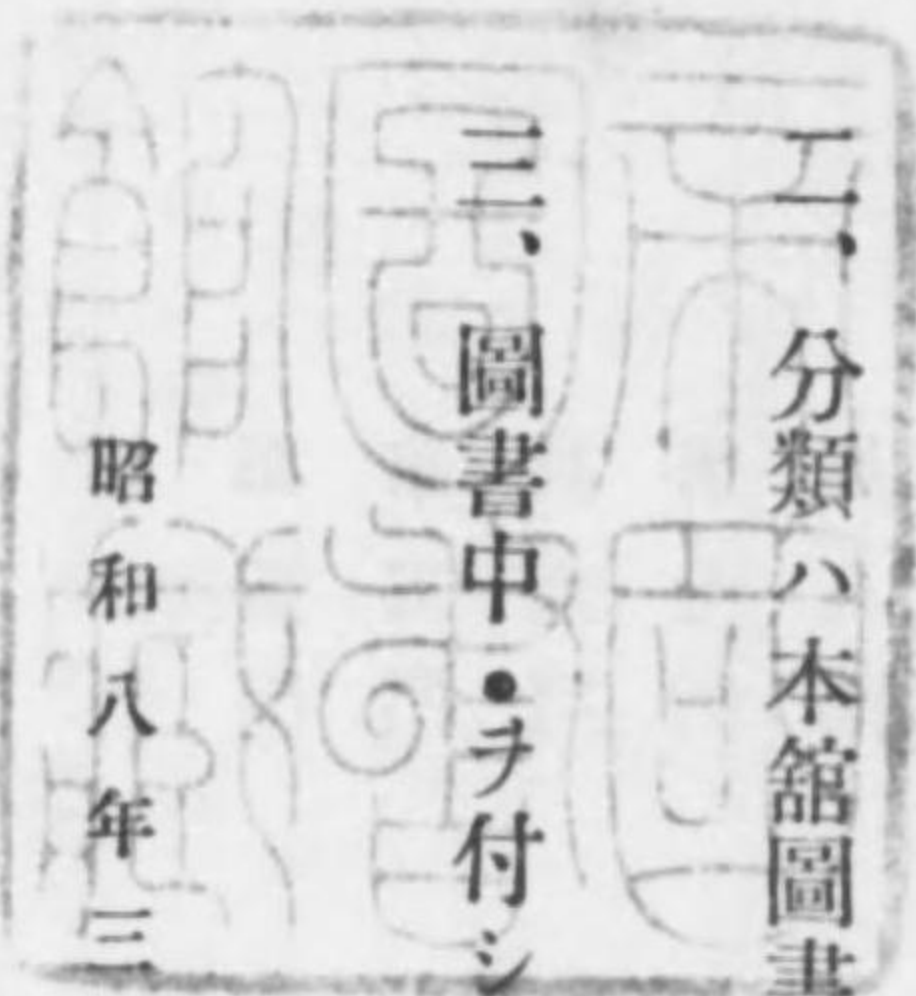
宮城縣圖書館

例言

一、本編ハ本館ニ於ケル昭和七年度増加和漢圖書目録デアリマス。

二、分類ハ本館圖書分類綱目ニ據ツタモノデ總テ小分類ヲ省キマシタ。

三、圖書中・ヲ付シタルモノハ郷土關係圖書ナルコトヲ示シタモノ



昭和八年三月



同館寄贈本

宮城縣圖書館

2/7-66

第一門 神書、宗教

書名	編著者名	發行所	刊年	定價	冊數	函架	番號
要書	村井幸章	東京村井寧樂堂	昭和六	一〇〇	一	い	二七五
鑑古	中山慶一	同森山書店	同七	一〇〇	一	い	二七七
神道の發生過程	野田菅麿	名古屋熱田神宮社務所	同七	非賣	二	い	三三三
影(上、下)	北里 闌	東京同	同五	非賣	一	い	二一八
祝詞	文部省社會教育局	同	同七	非賣	一	い	二七三
神社と郷土教育	鈴木木四郎	同會通社	同七	一〇〇	一	い	二七八
神職の便覽	小豆澤英男	同會通社	同七	一〇〇	一	い	二七九
神道の武興國論	北里 闌	同會通社	同七	非賣	一	い	二七二
神道の武興國論	岸原 鴻太郎	同會通社	同七	非賣	一	い	二七三
仙臺神社佛閣圖案	梅津 幸次郎	仙臺同	昭和七	非賣	一	い	二七三

二、宗教

燈	無	盡	西田天香	東京回光社	昭和七	四〇	一	い	二七七
---	---	---	------	-------	-----	----	---	---	-----

昭和七年度増加圖書目錄目次

第一門	神書、宗教	一
第二門	哲學、倫理、教育	二
第三門	文學、語學	二
第四門	歷史、傳記、地理、紀行	二〇
第五門	政治、法律、經濟、社會、統計	二六
第六門	數學、理學、博物	四一
第七門	醫學、工學、軍事	四三
第八門	美術、音樂、諸藝	四七
第九門	產業、家政	四九
第十門	類書、叢書、全集、隨筆、書目、雜書	五〇
巡回文庫圖書		七九

書類

神と苦難の克服	賀川豊彦	同	實業之日本社	同	七	一、〇〇	一	い	二七五
キリストの火抄	青木澄十郎	大阪近代文藝社	同	同	七	一、五〇	一	い	二七五
散光に華魁	岡本かの子	東京大雄閣	同	同	七	一、五〇	一	い	二七五
慈光に戦魁	近江求道會	滋賀同會	同	同	七	一、五〇	一	い	二七五
新生命の獲得	松岡讓	東京大雄閣	同	同	七	一、〇〇	一	い	二七六
綜合日本佛敎	本間俊平	實業之日本社	同	同	七	一、〇〇	一	い	二七六
大正新修大藏	橋川正	同	同	同	七	五、八〇	一	い	二七九
燉煌出土古寫佛典に就いて	高楠順次郎編	大正一切經刊行會	同	同	七	三、〇〇	六	い	二七三
再訂日本宗敎	矢吹慶輝	啓明會	同	同	七	非賣	一	い	二七五
人間學として佛敎	土屋詮教	敬文堂	同	同	八	三、〇〇	一	い	二七六
佛敎に於ける地獄の新研究	酒井淳三	大雄閣	同	同	七	一、五〇	一	い	二七六
辨證法的的の神學概論	山邊習學	春秋社	同	同	七	二、五〇	一	い	二七五
菩提達磨嵩山史蹟大觀	熊野義孝	新書刊行會	同	同	七	二、〇〇	一	い	二七九
瑞無神論と反宗敎運動	神宮神部署	同書刊行會	同	同	七	二、〇〇	一	い	二七九
明治宗敎運動史	櫻井真匡	大山雄閣	同	同	七	非賣	一	い	二七五

第二門 哲學、倫理、教育

印度易占の神學秘史	宇井伯壽	東京岩波	同	同	七	四、〇〇	一	ろ	二二五九
歐米社會思想とその批判	伊藤愛山	實業之日本社	同	同	七	一、三〇	一	ろ	二二九
王家陽明の神學秘史	安岡正篤	社會教育會	同	同	六	一、〇〇	一	ろ	二二五
信仰道吉の神學秘史	高木乘	實業之日本社	同	同	七	一、五〇	一	ろ	二二七
活用メンタルの思想	日下部四郎太	岩波	同	同	七	一、〇〇	一	ろ	二二八
●顯心創世の思想	佐藤一誠	同	同	同	七	二、〇〇	一	ろ	二二八
現代哲學の概論	後藤一誠	立命館出版部	同	同	七	一、二〇	一	ろ	二二八
現代哲學の概論	土田杏村	同	同	同	八	五〇	二	ろ	二二八
現代思想の綜合	金子馬治	東京第一書房	同	同	七	一、二〇	一	ろ	二二八
國民精神への反省	内田繁隆	社會教育會	同	同	六	一、八〇	一	ろ	二二四
思想問題の展望と批判	思想問題研究會	思想問題研究會	同	同	七	一、〇〇	一	ろ	二二九
思想問題と國民精神	思想問題研究會	社會教育會	同	同	六	一、〇〇	一	ろ	二二六
思想問題と教育	思想問題研究會	大成書院	同	同	六	一、五〇	一	ろ	二二〇
思想問題研究會	思想問題研究會	社會教育會	同	同	三	一、五〇	一	ろ	二二三

一、哲學

仙臺市教育會報	同教育會	仙臺同	會同	七	非賣	一枚	〇三一六
仙臺市學事一覽(昭和七)	同市役所	仙臺同	所同	七	非賣	一枚	〇一七四
教育大衆綴	加藤因	東京文	社同	八	一、五〇	一	〇二二三
に寄する	宮田覺造	同目録	黒同	七	一、七〇	一	〇二三二
體操科の指導	文部省	同文書	省同	七	非賣	一	〇二二〇八
道府縣及都市に於ける教育映書利用狀況	高橋基資	同院書	同同	七	一、三〇	一	〇二二〇八
兒童陶冶教育の理論と實際	文部省普通學務局	同局書	同同	七	非賣	一	〇二二〇〇
地方教育財政一斑	文部省	同省書	同同	七	非賣	一	〇二二〇〇
地方學校職員待遇調査	文部省	同省書	同同	七	非賣	一	〇二二〇〇
受驗界チャード式代數學詳解(下)	星野華水	同數學研究	同同	七	一、八〇	一	〇二二〇八
中等學校入學準備綜合的讀方の學び方	學習指導研究會	同文閣	同同	七	一、三〇	一	〇二二〇八
帝室博物館年報(昭和六)	帝室博物館	同同	同同	七	非賣	一	〇二二〇八
東京帝國大學五十年史(上下)	東京帝國大學	同同	同同	七	非賣	一	〇二二〇八
六等讀圖、描圖、作圖の地理教育	香川幹一	同同	同同	七	一、三〇	一	〇二二〇八
研究 五卷(白二號)	青年圖書館聯盟	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
飛込(ダイヴ)	水谷泰夫	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
走	森田俊彦編	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
ラミツク(競走)	木村文助	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
修身術	金星堂	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
軟式野球	金星堂	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
入學試驗問題分類國語書取と文法正誤の解釋	前島成	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八

日本帝國文部省第五十六年報	同官房文書課	同課	同	八	非賣	一	〇二二〇八
農村並農村教育	松井謙吉	同同	同同	七	一、五〇	一	〇二二〇八
排外教育を論ず(又は國際政治と教育)	三枝茂智	同同	同同	七	非賣	一	〇二二〇八
フイールド(跳擲)	森田俊彦	同同	同同	六	一、五〇	一	〇二二〇八
文法本位徹底せる漢文解釋法	滝澤良芳	同同	同同	二	一、三〇	一	〇二二〇八
文部省手工要目準據教授日案兼用手藝指導細目尋常六年用	齋田コト	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
ラグビーのABC	スボーツブック編輯部	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
和漢圖書目錄法	芸艸會	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
話材集	松浦英文	同同	同同	七	一、五〇	一	〇二二〇八
入試和文英譯の研究	北山太郎	同同	同同	七	一、三〇	一	〇二二〇八

第三門 文學、語學

一、文學

赤穂義士外傳	壺西谷勢之介	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
評判赤穂	野間清治	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
秋の詩	齋藤峻	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八
細亞の曙	山中峯太郎	同同	同同	七	一、〇〇	一	〇二二〇八

西洋歴史學び方考へ方と解き方	今井登志	同	考へ方研究社	同	七	非賣	一	二二〇五
少年愛國美談	齊藤正保	同	金の星社	同	七	非賣	一	二二〇六
重裝東郷土讀本	關根直	同	林平書店	同	七	非賣	一	二二〇九
多賀城郷土讀本	宮城縣教育會	同	會同	同	七	非賣	一	二二〇八
伊達政宗歐南遣使考	宮城縣藏版	同	縣同	同	七	非賣	一	二二〇九
男裝從軍使考	永田美那子	東京	日本評論社	同	七	非賣	一	二二七〇
忠勇美談	藤澤正	同	啓の星堂	同	八	一、五〇	一	二二七五
傳説民話	三井信	同	金の星社	同	七	一、五〇	一	二二〇三
●天明天保に於ける仙臺の飢饉記録	阿刀田令造	仙臺	末永勇四郎	同	六	一、八〇	一	二二九五
●日本金工史	香取秀真	東京	文祥閣	同	七	二、五〇	一	二二〇六
●ハルビン城	白髮隆線編	同	邦文社	同	八	六、〇〇	四	二二〇三
●フシラ	廣瀬哲士	同	厚生閣	同	七	二、五〇	一	二二〇五
●北海道郷土史研究	札幌放送局篇	同	富貴堂	同	七	二、五〇	一	二二〇八
●増鏡變實誌	塚本哲三	東京	青野文魁堂	同	七	三、五〇	一	二二九六
●滿洲事變勃發滿一年(外三冊)	武田勘治	同	日本書院	同	七	一、八〇	一	二二七二
●滿洲鐵社員健闘録	陸軍省	同	同	同	七	非賣	一	二二七三
●水戸學と維新の風雲	北條重直	東京	大連同社員會	同	八	一、五〇	一	二二七七
			館同	同	七	三、五〇	一	二二〇六

●宮城縣郷土誌	菊地勝之助	同	學習社	同	七	二〇	一	二二〇九
●明治、大正、昭和、大事件、怪事件誌	植原路郎	同	實業之日本社	同	七	一、五〇	一	二二〇九
●淀川治水誌	武岡充忠	同	同刊行會	同	六	五、〇〇	一	二二九九
●我が歴史觀	平泉澄	同	至文堂	同	五	三、四〇	一	二二〇三

二、傳記

●旭山と木村中將	齋藤莊次郎	宮城	北村小學校	同	七	非賣	一	二二〇七
●アーンデルセンの生ひ立ち	田内靜三譯	東京	玉川學園	同	七	一、〇〇	一	二二〇五
●池田光政公傳(上、下)	梶川榮吉述	東京	鳥取縣圖書館	同	七	非賣	一	二二〇八
●池田光政公傳(上、下)	石坂善次郎編	東京	金の星社	同	七	非賣	二	二二〇二
●偉人美談	三井信	同	同	同	七	非賣	一	二二〇五
●伊藤親小傳	伊藤幾三郎	仙臺	湯川弘文社	同	七	非賣	一	二二〇五
●維新の英雄	麻生湖月	東京	同	同	六	五	一	二二〇九
●小川龍叟翁略傳	兵頭芳夫	同	同	同	七	非賣	一	二二〇九
●沖川龍叟翁略傳	久住清次郎	同	同	同	七	非賣	一	二二〇九
●同顯太	佐藤郁二郎	仙臺	同	同	七	非賣	一	二二〇二
●高僧逸話集	小瀧郁二郎	東京	同	同	八	二、五〇	一	二二〇四
●公爵山縣有朋傳(上、中、下)	德富猪一郎	同	同	同	八	二、五〇	一	二二〇六
●感懷錄	佐藤郁二郎	仙臺	同	同	七	非賣	一	二二〇二

日滿統制經濟論	小日山直登	同	創建社	同	七	一、五〇	一	ほ二二四五
日本農業恐慌研究	小野道雄外四名	同	改造社	同	七	一、五〇	一	ほ二二四六
日本統制經濟論	井關孝雄	同	國際經濟新報社	同	七	一、〇〇	一	ほ二二九九
日本政治經濟年鑑(昭和七)	東京政治經濟研究所	同	岩波	同	七	一、五〇	一	ほ二二三五
日本財閥の解剖	高橋龜吉	同	中央公論社	同	五	二、五〇	一	ほ二二三七
日本經濟年報	神原周平	同	東洋經濟新報社	同	七	一、〇〇	一	ほ二二四六
日本產業革命論	宇原義豐	同	千倉	同	七	二、〇〇	一	ほ二二四〇
日本戰時經濟の全貌	神原周平	同	東洋經濟出版社	同	七	八〇	一	ほ二二四〇
賠償及戰債問題	岡野鑑記	同	森山書店	同	七	三、八〇	一	ほ二二四一
半世紀財界側面誌	西野喜與作	同	東洋經濟出版部	同	七	二、〇〇	一	ほ二二四九
フアツシスムー(思想、運動、政策)	土方成美	同	岩波	同	七	一、二〇	一	ほ二二四六
不動産金融とサラリーマン金融の仕方	貴島桃隆	同	高瀬書房	同	七	三〇	一	ほ二二五〇
米價及び米價統制問題	八木芳之助	同	有斐閣	同	七	四、八〇	一	ほ二二四九
米國戰時計畫經濟論	森武夫	同	淺野書店	同	七	一、八〇	一	ほ二二四二
變革期の財界と其對策	高橋龜吉	同	千倉	同	七	一、五〇	一	ほ二二三九
如何にして佛蘭西の經濟破綻を再建したか	片山繁雄	同	實業之世界社	同	七	一、五〇	一	ほ二二四三
マルキシズムの經濟學的批判	思想問題研究会	同	青年教育普及會	同	七	七〇	一	ほ二二六九
滿洲國の開發と日本經濟の動向	報知新聞會	同	千倉	同	七	三、〇〇	一	ほ二二三五
無盡簿記精義	同集會所	同	同	同	七	一、五〇	一	ほ二二三六
昭和七年度豫算の解説	大藏省	同	同	同	七	非賣	一	ほ二二四七

四、社會

七昭和度豫算の解説	大藏省	同	同	同	七	非賣	一	ほ二二四七
●青葉師團の異彩	門間正順	同	イデア書院	同	三	八〇	一	ほ二二四五
誤つた作法誤り易い作法	甫守謹吾	同	有文書院	同	七	二、五〇	一	ほ二二四五
如何にして農村を救ふべきか	佐藤淺五郎編	同	創造社	同	七	三〇	一	ほ二二三九
海軍軍人を志す人の爲めに	中島武	同	同人	同	七	一、〇〇	一	ほ二二四二
神戸市社會事業概況(昭和六)	同社會課	同	神戸同	同	七	非賣	一	ほ二二四九
光明の人生	河村舜應	同	東京四條書房	同	七	一、二〇	一	ほ二二四七
漁村問題と其對策	總川虎三	同	同	同	八	五〇	一	ほ二二五〇
救貧法制要義	山崎巖	同	同	同	六	三、八〇	一	ほ二二三九
大阪毎日慈善團二十年史	中村三徳	同	同	同	六	二、〇〇	一	ほ二二三五
新報慈善團二十年史	相島龜三郎	同	東京東洋圖書會社	同	六	一、八〇	一	ほ二二四四
兒童の作法	森田良雄	同	同	同	七	二、三〇	一	ほ二二四四
失業補償論	長野朗	同	同	同	八	二、〇〇	一	ほ二二四九
支那農民運動觀	輔成會	同	同	同	八	二、〇〇	一	ほ二二四九
昭和五年度司法保護事業年鑑	近江匡男	同	同	同	五	非賣	一	ほ二二三九
社會思想パンフレット(第七輯)	安井誠一郎	同	中央報德會	同	七	〇、五〇	一	ほ二二三四
社會問題と社會事業	同	同	同	同	八	二、〇〇	一	ほ二二三四
職業婦人を志す人のために	河崎ナツ	同	同人	同	七	一、〇〇	一	ほ二二三六

文部省職業指導講演集	大日本職業指導協會	同	青年教育普及會	同	一、八〇〇	一	ほ二二四九一
新女性性文化讀本	山田わか	同	文錄社	同	一、二〇〇	一	ほ二二四三三
性教育のための女性性文化讀本	赤井米吉	同	厚生閣	同	一、五〇〇	一	ほ二二五〇二
新聞政治外交記事の基礎知識	東京朝日新聞社	同	木村書房	同	一、五〇〇	一	ほ二二四三六
新聞雜誌記者を志す人の爲めに	小川節	同	栗田書店	同	二、〇〇〇	一	ほ二二四三三
生にてもがく農村	鈴木文史朗	同	現人書社	同	一、〇〇〇	一	ほ二二四三六
赤裸の支那	大毎新聞社	同	一元書社	同	一、五〇〇	一	ほ二二四〇九
XYZの對話世相を語る	多賀宗之	同	新倉書房	同	一、二〇〇	一	ほ二二三八五
當面の社會政策	山川均	同	千倉書房	同	一、五〇〇	一	ほ二二五二二
中間階級の社會學	伊達宗雄	同	社會立法協會	同	二、〇〇〇	一	ほ二二三四三
獨逸を探索する	室伏高信	同	日本評論社	同	一、〇〇〇	一	ほ二二三六七
東京市職業紹介所紹介事情調査	小池四郎	同	先進書局	同	一、七〇〇	一	ほ二二三九五
長島開拓史	東京市社會局	同	同	同	非賣	一	ほ二三二八五
日本農民一揆史	和田辰雄	同	長崎書局	同	一、〇〇〇	一	ほ二二六〇〇
日本少年赤十字團實施要項	田村榮太郎	同	雄山閣	同	二、八〇〇	一	ほ二二五二二
農村的社會學	西原光太郎	同	南蠻書房	同	一、二〇〇	一	ほ二二四七〇
依る農村更生の道	鈴木榮太郎	同	京都書籍會社	同	一、〇〇〇	一	ほ二二五〇七
能率百話	相原言三郎	同	江館	同	二、三〇〇	一	ほ二二四七四
	上野陽一	同	同	同	一、二〇〇	一	ほ二二四七四
		同	倉	同	一、五〇〇	一	ほ二二四七四

蕃郷風物記	小泉鐵	同	建設會社	同	三、〇〇〇	一	ほ二二三九九
プロレタリア的社會主義	田邊忠男	同	中央報德會	同	一、〇〇〇	一	ほ二二三六〇
文藝社會學	同	同	同	同	一、〇〇〇	一	ほ二二三六〇
宮城縣社會時報(第二卷第一號)	同	同	同	同	非賣	一	ほ二二五二二
労働運動の講話	坂本孝三郎	同	同	同	一、〇〇〇	一	ほ二二四八三
陸軍軍人を志す人のために	金子慶太郎	同	同	同	一、〇〇〇	一	ほ二二四八三
歴代風俗寫真大觀	江馬務	同	同	同	三、八〇〇	二	ほ二三二八〇
わが批判者の批判	外村史郎	同	同	同	一、〇〇〇	一	ほ二二四八三

五、統計

昭和五年度青森營林局統計書	同營林局	青森同	局	昭和七	非賣	一	り三二五二
業務統計要覽(昭和五)	仙臺逓信局	仙臺同	局	同	非賣	一	ほ三二二二
昭和六年度業務統計要覽	仙臺逓信局	仙臺同	局	同	非賣	一	ほ三二二二
昭和六年度業務統計要覽	樺太廳	東京同	廳	同	非賣	一	ほ三二二二
昭和六年度米統計表	農林大臣官房統計課	東京同	課	同	非賣	一	ほ三二二二
海外在留本邦人口表(昭和六)	外務省通商局	東京同	局	同	非賣	一	ほ三二二二
蘆糸類及眞綿統計表	農林省官房統計課	東京同	課	同	非賣	一	ほ三二二二
仙臺市勢要覽(昭和七)	同市役所	仙臺同	所	同	非賣	一	ほ三二二二

最新科學圖鑑(七、二、一三)	鱗形屋小兵衛	東京	ア	同	七	一、七〇	二	巳	一八七
●三陸沖強震及津浪概報	北原鐵雄	同	同	同	同	一、八〇	五	ぬ	三六〇
森林治水氣象彙報(第十二號)	農林省	同	東京製本會社	同	七	非賣	一	へ	二〇二
上海自然科學研究所彙報(第一卷第六號)	尾崎金右衛門	同	上海化學研究所	同	六	二、〇〇	一	F	二二六
世界窒素固定工場表	窒素協議會	同	同	同	六	非賣	一	へ	三三〇
通俗化學對話	大幸勇吉	同	同	同	七	二、五〇	一	へ	三三五
地球物理學	中村左衛門太郎	同	同	同	七	二、八〇	一	へ	三三九
昭和潮	中央氣象臺	同	同	同	七	非賣	一	へ	三三九
登山者の天文學	山本一清	同	同	同	七	二、六〇	一	へ	三三九
●日常生活と氣象の應用(日本四季の氣象第三編)	石卷測候所	石卷	同	同	七	非賣	一	へ	三三九
●日本天文學及地球物理學輯報(第八卷第九號)	學術研究會	東京	同	同	七	非賣	三	へ	三三三
標準用語集(化學用語の部)	藤木源吾	同	同	同	七	二、四〇	一	へ	三三三
自習とやさしく、くはしい物理學	藤木源吾	同	同	同	七	一、三〇	一	へ	三三三
受験とやさしく、くはしい化學	東京天文臺	同	同	同	七	二、五〇	一	へ	三三三
昭和理學	仁科芳雄譯	同	同	同	七	非賣	一	へ	三三三
量論諸問題	同	同	同	同	七	非賣	一	へ	三三三

三、博物

蟻の生活	四信一郎	東京	改	同	七	八〇	一	へ	一八二
海洋學	丸川久俊	東京	仁	同	六	二、五〇	一	へ	二六八
優美界の特異現象	横山桐郎	同	創	同	七	二、〇〇	一	へ	二七〇
菌類界の特異現象	松浦清之助等	同	龍	同	七	三、五〇	一	へ	二九四
日本昆蟲圖鑑	内田清之助等	同	北	同	七	三、〇〇	一	へ	二九〇
基礎生	福井玉夫	同	西	同	七	八〇	一	へ	二〇九
●仙臺管内一覽(昭和七)	同局編	仙臺	ケ	同	七	非賣	一	へ	二〇九
●監査管内一覽(昭和七)	同局編	同	原	同	七	非賣	一	へ	二〇九
●名上鮮滿植物學彙	村田懋磨	東京	目	同	七	一、〇〇	一	へ	二〇九
●對照鮮滿植物學彙	文部省	同	同	同	七	非賣	一	へ	二〇九
●天然紀念物調査報告(動物部第二輯)	金井紫雲	同	芸	同	七	三、〇〇	一	ち	二九九
動物と藝術	大日本水産會	同	同	同	七	三、五〇	一	へ	三〇五
日本水産動物圖集	中山太郎	同	一	同	八	三、〇〇	一	へ	三〇六
日本民俗學論考	同	同	誠	同	八	三、〇〇	一	へ	三〇六

第七門 醫學、工學、軍事

一、醫學

加藤式家庭溫熱瞬間療法	加藤幾太郎	東京	溫熱療法研究所	同	五	二、五〇	一	と	二九〇
看護の仕方上手とそれ方上手	遠藤繁清	同	實業之日本社	同	七	一、二〇	一	と	二九〇
完全營養と玄米食	二木謙三	同	同人	同	七	非賣	一	と	二九七

漢方醫學の新研究	中山忠直	同	寶文館	同	六	一、〇〇〇	一	と二	一九七六
簡明小眠の科	講會編	同	富文堂	同	七	一、〇〇〇	一	と二	一九〇八
春機發動期の研究	金子近次	同	南光堂	同	六	八〇	一	と二	一九〇六
鍼學	辰井文隆	同	四條書房	同	七	一、六〇〇	一	と二	一九〇九
第診療病者のため	正木不如丘	同	厚生閣	同	七	二、〇〇〇	一	と二	一九〇七
精神病者のため	松田直樹	同	神原文誠堂	同	六	一、〇〇〇	一	と二	一九〇五
不自然から自然へ	小島八郎	同	實業之日本社	同	八	一、二〇〇	一	と二	一九〇四
西式斷食療法の時代	西勝造	同	岩波	同	七	一、八〇〇	一	と二	一九〇〇
日常生活の生理學	加藤元一	同	京都物理療法時報社	同	七	一、五〇〇	一	と二	一九〇九
日本式無痕性灸醫學	加藤幾太郎	同	東京婦人之友社	同	七	一、三〇〇	一	と二	一九〇九
母と子の榮養學	大森憲太	同	日本附視再教育協會	同	七	一、八〇〇	一	と二	一九〇九
母のための子供の病氣と手當	上村哲彌	同	同	同	七	二、五〇〇	一	と二	一九〇七
優生學と遺傳病學	川上理一	同	同	同	七	二、五〇〇	一	と二	一九〇七

二、工學

仙臺鑛山監督局管内鑛業一覽	同監督局	同	同	同	七	非賣	一枚と一	と二	一九〇五
家器具製	高木三太郎	同	中央工學會	同	七	一、八〇〇	一	と二	一九〇五
建築構造	武井靜	同	大日本工業學會	同	七	三、五〇〇	一	と二	一九〇一
家族本位の庭學	吉村巖	同	同	同	七	一、七〇〇	一	と二	一九〇六

簡易化粧品作り方	藤井勇美	同	新潮社	同	七	三、五〇〇	一	と二	一九〇三
最新航空工業讀本	北島定夫	同	同	同	七	一、〇〇〇	一	と二	一九〇五
國防工業讀本	工業之日本社	同	同	同	七	八〇〇	一	と二	一九〇三
最新水力發電	原部勝馬	同	同	同	七	三、四〇〇	一	と二	一九〇五
住宅の照明	工政會	同	同	同	七	四〇〇	一	と二	一九〇五
新型各種自動車基礎知識	奧村市太郎	同	同	同	七	一、二〇〇	一	と二	一九〇九
新興獨逸建築工藝	高崎信太郎	同	同	同	七	二、五〇〇	一	と二	一九〇五
支那建築の特性に就いて	伊藤忠太	同	同	同	七	非賣	一	と二	一九〇六
川問	東京ダイヤモンド社	同	同	同	七	三〇〇	一	と二	一九〇五
船真空管式無線電信電話	對馬米吉	同	同	同	七	二、九〇〇	一	と二	一九〇二
世界優秀船舶圖說	木越米吉	同	同	同	七	非賣	一	と二	一九〇九
農業石油發動機取扱法	本田哲致	同	同	同	七	一、〇〇〇	一	と二	一九〇〇
通俗ラヂオ講座	永島常雄	同	同	同	八	一、二〇〇	一	と二	一九〇八
ラヂオキション装置の製作法	西川秀一	同	同	同	七	二、六〇〇	一	と二	一九〇七
電氣文化の諸問題	高橋慎一郎	同	同	同	七	一、六〇〇	一	と二	一九〇七
電氣文化の概観	吉川慎一郎	同	同	同	七	二、〇〇〇	一	と二	一九〇七
鍍金の實際知識	後藤憲三	同	同	同	六	一、五〇〇	一	と二	一九〇五
飛行機の操縦と其の知識	大竹重秋	同	同	同	六	三、五〇〇	一	と二	一九〇八
飛行機の操縦と其の知識	貝島慶太郎	同	同	同	八	非賣	一	と二	一九〇四
模型飛行機の基礎的作り方	加藤正世	同	同	同	七	一、五〇〇	一	と二	一九〇六

南	日本美術年鑑	鎌倉芳太郎	同	玉川學園	同	七	二〇	一	ち一
日	日本美術史概説	坂崎坦	同	朝日新聞社	同	八	二〇〇	一	ち二
日	日本美術史概説	黒田鵬心	同	成文堂	同	八	四〇〇	一	ち二
美	人畫の描き方	伊東深水	同	山宗文堂	同	七	一八〇	一	ち二
風	景畫の第一歩	小寺健吉	同	アトリエ社	同	七	一〇〇	一	ち二
・	満洲事變新滿洲國寫真大觀	野間清治	東京講談社	同	七	一五〇	一	ち三	
・	上海事變新滿洲國寫真大觀	千葉一	仙臺千葉寫真館	同	六	六	一	ち三	
・	満洲事變戦死者追悼勇士の面影	水谷不倒	東京駿南社	同	八	四五〇	一	ち二	
明	治大正古書價之研究	浅野秀一	同	三成成社	同	七	三〇〇	一	ち二
毛	筆による新日本圖書								四七四

二、音楽

讃	美歌小史	由木康	同	日獨書院	同	七	六	一	ち二
西	洋音楽物語	大田黒元雄	同	第一書房	同	七	二〇〇	二	ち二
ト	ーキー音楽論	中根宏	同	往來社	同	七	一五〇	一	ち二
日	本音楽の調子の話	三條商太郎	同	厚生閣	同	七	二五〇	一	ち二
日	本民謡研究	藤澤衛彦	同	六文館	同	七	二九〇	一	ち二
日	本音楽史	田邊尚雄	同	雄山閣	同	七	二八〇	一	ち二

ハフワイアンギター教本 シンフォニー音楽部
 文部省推薦認定レニード目録第四輯 文部省社会教育局
 同 同 局 同 八 八〇 一 ち三 一〇五
 同 同 同 同 七 七 一 ち二 四七

三、演藝

鮎	を釣るまで	藤田榮吉	同	博文館	昭和七	一八〇	一	ち二	四四五
・	手ほどきから初段まで	同研究會	同	泰文社	同	七	一五〇	一	ち二
柿	屋の見たる花のいろく	塚本源三郎	同	文化大學	同	七	三〇〇	一	ち二
國	劇要覽	坪内博士記念演劇博物館編	同	梓書房	同	七	三三〇	一	ち二
新	社交ダンスの踊方	桑山裕	同	太陽館	同	七	一五〇	一	ち二
聯	珠必勝法	高木樂山	同	博文館	同	八	一〇〇	一	ち二

第九門 産業、家政

一、産業

安	心して納税の出来る營業帳簿記帳方法	大口周吉	同	帝國稅務協會	同	七	五	一	り二 二八七
歐	米に於ける最近流行の陶器	商工省陶磁器試験所	同	同	同	七	非賣	一	り三 一八七
金	澤市主催産業と觀光の大博覽協賛會々誌	同協賛會	東京同	同	同	八	非賣	一	り二 一三三
株	式會社資本調	日本興業銀行調査課	東京同	課	同	七	非賣	一	り三 一八〇

昭和銀行會社要録	安藤仁隆	同	東京興信所	同	七五〇〇	一	り二二六〇
會社設立と清算の學	野村男三	同	高潮書房	同	七一〇〇	一	り二二七六
廣告の心理學	有田二郎	同	日東書院	同	七一〇〇	一	り二二八一
耕地擴張改良事業要覽(第七)	農林省農務局	同	農業と水産社	同	非賣	一	り二二八五
最新家庭羊毛加工法	伊藤喜一郎	同	同	同	三八〇	一	り二二八五
近世簿記通論	三邊金藏	同	同	同	三八〇	一	り二二九五
經營策論	上野陽一	同	同	同	二八〇	一	り二二九五
昭和度業務功程	宮城縣立農事試驗場	同	同	同	非賣	一	り二二七二
小資本現代の商賣(第一卷)	同試驗所	同	同	同	非賣	一	り二二四八
工業振興工場で働く人々	同試驗所	同	同	同	二〇〇	一	り二二四八
興物誌二十五年紀念論文集	岡本瓊二郎	同	同	同	二〇〇	一	り二二四八
五周年紀念論文集	水原高等農林學校	同	同	同	非賣	一	り二二四八
山茶及び茶梅と椿油	大國三郎	同	同	同	非賣	一	り二二四八
第四山林要覽	農林省山林局	同	同	同	非賣	一	り二二四八
昭和度蠶業取締事務成績	宮城縣蠶業取締所	同	同	同	非賣	一	り二二四八
蠶業合理化講習錄	日本商工會議所	同	同	同	非賣	一	り二二四八
産業合理化講習錄	日本商工會議所	同	同	同	非賣	一	り二二四八
産業線に輝く人々	日本商工會議所	同	同	同	非賣	一	り二二四八
仕入上手賣り上手	熊谷辰治郎	同	同	同	非賣	一	り二二四八
	有賀祿郎	同	同	同	非賣	一	り二二四八

自給自足の農産加工	柘植六郎	同	成美堂	同	七一〇〇	一	り二二七
自給自足の農産加工	柘植六郎	同	成美堂	同	七一〇〇	一	り二二七
●事蹟報告(第九)	宮城縣蠶業試驗場	同	同	同	非賣	一	り二二八三
●志田郡施肥標準調査成績書	宮城縣農事試驗場	同	同	同	非賣	一	り二二八三
●實利主義の副作物	久門盛三	同	同	同	二〇〇	一	り二二八九
●實用蔬菜、早熟、促成、軟化、栽培要覽	越巻茂樹	同	同	同	二〇〇	一	り二二八九
●實用のコシクラー	日本ボルトランドセメント同業會	同	同	同	二〇〇	一	り二二八九
●二十年支那貿易年報	大阪市産業調査課	同	同	同	二〇〇	一	り二二八九
●小資本で出来る石鹼製造法	山崎長四郎	同	同	同	二〇〇	一	り二二八九
●昭和六年ノ社債界	日本興業銀行調査課	同	同	同	非賣	一	り二二四九
●商賣のアーメリカ	清水正巳	同	同	同	二〇〇	一	り二二四九
●新時代の農業經營	佐藤淺五郎	同	同	同	二〇〇	一	り二二四九
●帝水産	中澤毅一	同	同	同	二〇〇	一	り二二四九
●水稻栽培試験成績	宮城縣立農事試驗場	同	同	同	二〇〇	一	り二二四九
●水稻肥料試験成績	宮城縣立農事試驗場	同	同	同	二〇〇	一	り二二四九
●青果出荷組合の經營	池田憲司	同	同	同	二〇〇	一	り二二四九
●昭和七年全國種牡馬名簿	帝國馬匹協會	同	同	同	二〇〇	一	り二二四九
●宣傳術と催物の實際手續	堀田善太郎	同	同	同	二〇〇	一	り二二四九
●全日本産業大觀	大道弘雄	同	同	同	二〇〇	一	り二二四九
●蔬菜病害虫防除の榮	宮城縣立農事試驗場	同	同	同	二〇〇	一	り二二四九

第十門 類書、叢書、全集、隨筆、書目、雜書、年鑑

一、類書

講義
波教

第六冊

科 學 岩 波
形式社會學及び關係社會學
唯物史觀とマルクス主義社會學
日本の教育
學校調査
保護少年
保護教育
數學と教育
裁縫の教育
現代産業と教育
勞働者教育運動
融和運動と教育
附錄 教 育(第六號)

波

東京

岩波書店

昭和七

一、五〇一〇、二、四五二

第七冊

德川時代の教育
生物學的社會學
日本社會史

新 明 正 道
戸 坂 義 潤
龍 山 義 亮
千 種 圓 爾
池 口 尙 夫
菊 地 俊 諦
小 倉 金 之 助
山 本 金 之 助
水 野 常 吉
北 岡 壽 逸
下 村 春 之 助
石 川 謙
田 邊 壽 利
土 屋 喬 雄

第八冊

生産學校
チャイルド、セクタード、スクール
盲人の心理
盲人教育
小學校の自然科學
中等學校の自然科學
都市教育
國民道德論
附錄 教 育(第七號)
青年の精神
類型學
學校建築
男子青年團
女子青年團
英語教育
兒童の繪畫
童話と童謡による兒童觀察
青年と哲學
青年運動
世界觀と教育

三 木 俊 之 雄
原 津 八 三
梅 津 八 三
秋 葉 馬 治
栗 山 重
堀 七 藏
川 本 宇 之 介
和 辻 哲 郎
青 木 誠 四 郎
依 田 甲 午 郎
古 茂 田 甲 午 郎
田 澤 義 鋪
下 村 壽 一
岡 倉 由 三 郎
竹 田 俊 雄
葛 原 俊 雄
安 部 能 成
立 部 能 成
紀 平 正 美

第十四冊

- 自然科學と教育
- 高等學校の自然科學
- 貧困兒童の身體發育
- 貧困兒童の精神發達
- 貧困兒童の教育
- 小學校教育の問題シムボジウム
- 附録 教 育(第十三號)
- 日本教育史(明治以後)
- 佛教の倫理學
- 訓 育 論
- 兒童青年の道德意識
- 女 子 教 育
- 儒教の世界觀と教育
- 佛教の世界觀と教育
- わが國におけるマルクス思想研究の發展
- 女學校教育の問題シムボジウム
- 附録 教 育(第十四號)
- 神道の倫理學
- 全態心理學
- 學習の過程

片山正夫 津田榮夫 廣瀬與 三井透 椎名龍一 日赤高井 海後宗臣 宇井伯壽 松島泰巖 牛島義友 山下田次郎 山下政常 福嶋政雄 本多謙三 丸山丈作 村岡典嗣 岩井勝二 青木誠四郎

第十六冊

- 學習と疲勞
- 社會教育學概論
- 犯罪病理學
- 手工の教育
- 日本學生運動史
- 日本音樂教育史
- 中學校教育の問題シムボジウム
- 附録 教 育(第十五號)
- 教育科學と教育學
- 教育的環境學
- 伊太利の教育
- 精神治療學
- 言語と教育
- 兒童の數の意識
- 小學校及び中等學校の地理教育
- 我國に於ける基督教主義學校に就いて
- 入學試験問題シムボジウム
- 附録 教 育(第十六號)
- 勞作教育學
- 改革的教育學說

寺澤嚴男 春山作樹 吉益脩夫 岡山秀吉 吉野作造 兼常清佐 西村太郎 篠原助市 山田俊誠 渡邊三郎 奧田三郎 奧田三郎 城戸幡太郎 高木貫一郎 佐藤保太郎 石谷藤保 平石彌太郎 岡部彌太郎 小林澄壽 入澤宗壽

第十八冊

基督教倫理學
 佛蘭西の教育
 作業學校
 學習の方法
 職業教育
 教育指導及び職業指導
 沿革的に眺めたる寺小屋教育の概略
 高等學校教育の問題シムボジウム
 附録 教育(第十七號)
 日本に於ける倫理學の發達
 日本に於ける社會學の發達
 公民教育學
 實用主義の倫理學
 社會調査
 教育財政
 學習と性格
 青年教育
 哲學と教育
 陸軍の教育
 マルキシズムの世界觀と教育

石原謙
 飯田晃三
 竹井彌七郎
 木下竹次
 木村正義
 岡部彌太郎
 岡部彌太郎
 乙竹岩造
 塚原政次等
 吉田靜致
 高田保馬
 眞田幸憲
 白井成允
 戸田重三
 阿部重孝
 小野島右左雄
 關屋龍吉
 西田幾太郎
 永田鐵山
 貝塚友治

岩波講座

物理學及化學四
 有機化學概論
 光化學
 寫真化學
 化學と量子
 稀土類元素
 稀有元素
 有機分子化合物
 爆發物及び毒瓦斯
 相律
 鹽類の構成
 ヴイタミン
 動植物色素
 別項
 化學反應速度論
 化學に於けるX線の應用
 無機化學概論

自由教育及び行動教育
 女子高等教育の問題シムボジウム
 附録 教育(第十八一)
 自由教育及び行動教育
 女子高等教育の問題シムボジウム
 附録 教育(第十八一)
 東京岩波書店 昭和七八
 二、五〇一七ぬ二三四七

大瀨甚太郎
 藤本亦太郎
 小松義之
 塚本賀輝
 有賀正夫
 片山健二
 木村健三
 阿部猪三
 朝比奈貞一
 牧島實三
 西村常吉
 鈴木梅太郎
 柴田靜夫
 佐々木申二
 淺原俊七
 北富永

化學八

別項
溶液論
蛋白質
染料料

芝彦一
佐木隆興
上田英之助
牧銳夫

化學九

別項
瓦斯分析法
分析化學
地球化學

山口文之助
飯盛里安
岡田家武
外山修之

化學十

別項
分子と電氣
白金屬元素
植物鹽基化學

水島三郎
青山新一郎
落合英健
菅原健

化學十一

別項
界面化學
膠質化學
計算法及び計測器械

玉蟲文一郎
宮澤清三郎
小幡重吉
小幡重一

物理學二

別項
計算法及び計測器械
實驗音響學

小幡重一

物理學四

別項
靜面氣學
物理學に應用する數學

遠藤美壽
寺澤寬一

物理學五

別項
水力機械
海洋物理學
宇宙進化論
恒星内部構造論及び恒星進化論

沖田巖
須田次
新城新藏
松隈健彦

物理學六

別項
電氣學
電氣力學
金屬内電子現象

石原純
石原純
三枝彦雄

物理學七

別項
ヴェクトル及びランソル解析
實驗測定法及び實驗器械
應用電氣學

伊藤德之助
大久保準三
小幡重一

物理學八

別項
波動光學
物質の光學的性質
結晶學及び結晶物理學

山田幸五郎
山田幸五郎
中村清二

物理學九 別項
彈性體理論
彈性振動及び音響學
材料強弱竝に土壓論
磁性體に關する學說

物理學十 別項
一般熱學
大氣物理學
天體力學

物理學十一 別項
熱輻射
ルミネセンス
相對性理論

岩波講座
日本
第十
室町時代
日本小説の展開(下)
軍記物語研究
國語音聲學
宇津保物語

田丸卓郎
田丸卓郎
山田多光
山田幸五郎
山田幸五郎
柿沼字作
後藤丹治
鈴木敏也
五十嵐力
安藤正次
宮田和一郎
石野又吉
藤原咲平
平松山清彦
本多光太郎
山田昇郎
石野又吉
藤原咲平
平松山清彦

波
東京岩波書店
昭和七八
一三〇
九二四七〇

第十一
私家集の研究
源實朝
諸曲
世阿彌元清
附錄文學(第十號)
古代民謡史論
近世歌人評傳
西洋文學
默阿彌
自然主義以前の作家(上)
坪内逍遙
日本文學の發生
口承文藝大意
現代藝術概論
附錄文學(第十一號)

第十二
大和時代
平安時代
萬葉集の研究
神樂、催馬樂
平安朝時代の詩

松田武夫
齋藤茂吉
佐成謙太郎
西尾實
高木市之助
齋藤茂吉
野上豐一郎
河竹繁俊
岩城準太郎
本間久雄
折口信夫
柳田國男
兒島喜久雄
澤田久孝
池田龜鑑
五味保義
武田祐吉
吉田增藏

第十三

堤中納言物語
鎌倉時代の日記、紀行
島崎藤村
國學史概説
繪巻物概説(上)
附録 文學(第十二號)
連歌及び連歌史
方言研究の概観
風土記に現れた古代生活
増鏡
御伽草子
雨月物語
里見八犬傳
自然主義以前の作家(下)
石川啄木
上代人の民族信仰
附録 文學(第十三號)

第十四

日本文學評論史
新興童謡と兒童自由詩

藤田徳太郎
玉井幸助
木枝増一
竹岡勝也
福井利吉郎
山田孝雄
東口信操
折村直勝
中井乙男
藤井直勝
鈴木敏也
和木萬吉
岩城準太郎
湯城地
宇野圓空
北原白秋

第十五

枕草紙の形態に關する一考察
菅原孝標女
太平記
蕉門十哲
海音、出雲、半二
附録 文學(第十四號)
國語學史
近世和歌史
南朝三代の源氏物語の御研究
能狂言
尾崎紅葉
現代の短歌
上代文學に於ける社會性
映畫藝術
附録 文學(第十五號)
鎌倉時代(下)
上方、江戸時代(上)
現代支那文學
書狀の變遷

第十六

池田龜鑑
松尾純一郎
龜田義秀
志田憲治
守隨
時枝誠記
佐々木信綱
和野英松
笹野堅
片岡良一
土屋文明
津田左右吉
寺田寅彦
山岸徳平
穎原退藏
谷川徹三
青木正兒
伊木壽一

第十七

記紀歌謠
平曲
日本に於ける洋風畫の沿革
浮世繪
附録文 學(第十六號)
比較文學(上)
國語學概論(上)
國風暗黒時代に於ける女子をめぐる國語上の諸問題
日本漢文學史
金剛寺藏寶篋印陀羅尼を因由とする平安時代の草假名と文學との關係
萬葉集研究
芭蕉(上)
洒落本
明治思想界の潮流
法律より見たる日本文學
日本演劇の展開
附録文 學(第十七號)

次田 沼澤 石井 田中 喜作
阿部 進次郎
橋本 進吉
吉澤 義則
小野 機太郎
尾上 八郎
藤森 朋夫
小宮 豐隆
山崎 龍成
安倍 龍成
勝本 正晃
高野 辰之
土居 光知

第十九

比較文學(下)
大和時代
上方、江戸時代
國語學概論(下)
現代階級闘争の文學
源氏物語系統論序說
大鏡概說
西行
神皇正統記の研究
假名草子
井原西鶴
夏目漱石
現代詩
日本精神と國文學
近古文學と時代精神
日本音樂
附録文 學(第十九號)

阿部 信次郎
析口 義夫
近藤 忠吉
橋本 進吉
三木 清
池田 龜鑑
山田 德平
山岸 眞俊
松浦 島雄
小島 吉藏
小原 退藏
顯原 崎
山崎 豐隆
小宮 蕭々
茅野 蕭々
藤村 作
高木 市之助
兼常 清佐

社 會

第一

マルクス學說體系の終焉

ベーム、バウエル著 竹原八郎譯

東京同社 昭和七六 五、七〇一四ぬ二五〇

四十九、戰爭文學集 師子王 全 集 田中巴之助 五十、新興文學集 東京同刊行會 昭和六 非賣一二四二四八

一、紀行篇 二、論叢篇 三、史傳篇 四、儀文篇 五、戲曲篇 六、國體篇 七、歌謠篇 八、警策篇 九、信感篇 十、講演篇 十一、隨筆篇 十二、教義篇

書 道 全 集 下中彌三郎 東京平 凡 社 昭和七一、五〇四 〇三 四九

朝鮮書道集 日本書道史

卷二十四 支那書道史 卷二十五 鎌倉中期以後現代に至る草假名

卷二十六 漢字補遺 卷二十七 印譜篇

世界 ユーモア 全集 改造社 東京同 社 昭和七八、一〇三四 〇二 四二

二、日本篇 佐々木 邦 三、英米篇 木村 毅 七、佛蘭西篇 水谷 津 八、南歐篇 永田 寛定

日本 名筆 全集 長坂金雄 東京雄山閣 昭和七五、二〇〇三 〇三 〇五

卷二、短冊集 佐々木信綱 卷十二、古文書集 伊木壽一 卷十五、萬葉古筆 佐々木信綱

百納本 二十四史(第二期) 商務印 上海商務印 中華二〇六〇、〇〇三三 〇二 三五〇

平田 篤胤 全集 上田萬年等 東京内外書籍會社 昭和七五、〇〇三三 〇二 四四

卷一、二、古史 卷七、神道、道教 卷十、佛道

藤井博士全集(五) 藤井元一 東京玉川學園 昭和七一、五〇一 〇二 三九九

佛教信仰實話全集 岩野真雄篇 同大東社 同七二、八〇二 〇二 三九九

山本瀧之助全集 熊谷辰治郎 東京日本青年館 昭和六四、〇〇一 〇二 四〇〇

六大學野球全集 庄野義信 同改造社 昭和六六、〇〇三 〇三 三七

賴山陽全集 大田清 廣島同先生遺蹟顯彰會 同六二〇、〇〇八 〇二 四一五

卷一至三、全集 卷四至五、全集 卷七 詩集 傳

卷六 文水日記 卷八 梅水日記

四、隨筆

思想の閉鎖 朝話 吉田絃二郎 東京改造社 昭和七 〇一 〇一 三九

巡回文库圖書

第二門 哲學、倫理、教育

顯	心創	後藤一成	東京	講談社	昭和八	五	一	文	二七
榮	えゆ	野間清治	同	同	同	三	四	文	五
思	想	熊谷辰治郎	同	日本青年館	同	三	一	文	二
處	世	野間清治	同	日本青年館	同	二	一	文	二
略	和	大島正徳	同	政治教育協會	同	二	一	文	三
生	と	相馬御風	同	日本青年館	同	二	一	文	三
日	本	室伏高信	同	田舎青年館	同	二	一	文	三
日	本	田中巴之助	同	天業民報社	同	二	一	文	三
日	本	細井肇	同	講談社	同	二	一	文	三
人	本	土田杏村	同	第一誠書房	同	二	一	文	三
花	よ	嘉悦孝子	同	忠誠堂	大正四	二	一	文	九

第三門 文學、語學

愛	の	草加藤武雄	同	大日本雄辨會	昭和二	七	一	文	二
愛	の	三宅やす子	同	同	同	八	一	文	二
染	の	美草	同	同	同	七	一	文	二
讚	の	三宅やす子	同	同	同	七	一	文	二

朝	新	生	一	一	海	有	カ	消	草	草	子	國	孤	探偵小説全集	山陰土産	文藝	銃	シ	人
の	に	と	の	の	に	の	の	に	に	に	の	の	の	の	の	の	の	の	の
雲	の	く	む	も	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の
雀	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の
佐藤紅緑	佐藤紅緑	山本有三	江川乱歩	石川啄木	加藤武雄	菊地寛	松尾芭蕉	生田長江	加藤まさ	櫻井忠温	夏目漱石	鶴見祐輔	時新報社懸賞募集	江川乱歩	保篠龍緒	島崎藤村	櫻井忠温	金の星社	講談社
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
講	新	春	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽
談	湖	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽	陽
社	社	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂	堂
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
六	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
一	一	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七

少	世	青	全	現	代	大	脱	近	沈	土	土	東	唐	ど	嘆	日	母	樋	坊	マ
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀	讀
歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌	歌
野間清治	東谷辰治	熊谷辰治	佐々木邦	正木不如	佐々木邦	佐々木邦	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二	飯野哲二
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講	講
談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談	談
社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社	社
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六

漫談 行方 佐藤紅緑 講談社 同 六 七〇一 文は 三
 江戸川亂歩 同 同 五 四〇一 文は 三
 正木不如丘 同 同 七 二〇一 文は 三
 水横溝 正史 同 同 四 二〇一 文は 三
 全探偵小説集 横溝 正史 水谷 集 同 同 四 二〇一 文は 三

第四門 歴史、傳記、地理、紀行

アプトン シンクレア 評傳 小野 忍 譯 東京 光進社 昭和 五 五〇一 文に 三
 英 雄 待 望 論 鶴 見 祐 輔 同 同 三 二〇一 文に 三
 齋 藤 善 右 衛 門 翁 傳 小 倉 博 仙 臺 齋 藤 報 恩 會 同 同 三 四〇一 文に 三
 世 界 十 傑 傳 澤 田 謙 東 京 講 談 會 社 同 同 六 八〇一 文に 三
 東 北 の 秘 史 逸 話 富 田 廣 重 仙 臺 史 譚 研 究 會 同 同 七 四〇一 文に 三
 日 本 地 理 學 史 藤 田 元 春 同 同 刀 江 書 院 同 同 七 四〇一 文に 三
 滿 洲 讀 本 東 亞 經 濟 調 査 局 同 同 同 同 二 五〇一 文に 三
 宮 城 縣 郷 土 誌 菊 地 勝 之 助 同 同 同 同 二 五〇一 文に 三
 み 治 郷 土 誌 小 原 達 明 同 同 帝 國 文 化 協 會 同 同 二 三〇一 文に 三
 漫 明 治 大 正 遺 史 田 口 鏡 次 郎 同 同 同 同 二 三〇一 文に 三
 補 六 無 齋 遺 史 林 次 郎 同 同 同 同 二 三〇一 文に 三
 私 を 感 激 せ し め た 人 々 田 澤 義 輔 東 京 日 本 青 年 館 同 同 二 三〇一 文に 三

第五門 政治、法律、經濟、社會、統計

海軍軍人を志す人のために 中島 武 東京 現 人 社 昭和 七 二〇一 文は 三
 革命 命 の 奮 斗 記 熊 谷 辰 治 郎 同 同 日 本 青 年 館 同 同 七 非 賣 一 文は 三
 青年 年 の 一 人 一 研 究 熊 谷 辰 治 郎 同 同 大 日 本 聯 合 青 年 團 同 同 七 非 賣 一 文は 三
 青年 年 の 團 體 の 使 命 田 澤 義 輔 同 同 日 本 青 年 館 同 同 六 五〇一 文は 三
 町 村 自 治 と 公 民 生 活 庄 司 一 郎 宮 城 同 同 東 京 日 本 聯 合 青 年 會 同 同 四 四〇一 文は 三
 獨逸に於ける青年運動の精神 立 澤 尚 武 同 同 日 本 殖 民 通 信 社 同 同 七 二〇一 文は 三
 口 問 題 講 話 國 津 崎 尚 武 同 同 朝 日 新 聞 社 同 同 三 二〇一 文は 三
 人 口 問 題 講 話 國 下 村 尚 武 同 同 朝 日 新 聞 社 同 同 三 二〇一 文は 三
 日 常 生 活 の 生 理 學 加 藤 元 一 同 同 岩 波 社 同 同 七 二〇一 文は 三
 日 本 自 治 史 觀 長 野 元 一 同 同 建 設 社 同 同 七 二〇一 文は 三
 農 村 生 活 の 思 慕 川 原 次 吉 郎 同 同 日 本 青 年 館 同 同 五 非 賣 一 文は 三
 陸 軍 軍 人 を 志 す 人 の た め に 金 子 慶 太 同 同 現 人 社 同 同 七 二〇一 文は 三
 勞 働 問 題 講 話 關 口 泰 同 同 朝 日 新 聞 社 同 同 四 二〇一 文は 三
 私 を 過 ぎ た 青 年 々 ち 淺 山 尚 同 同 日 本 青 年 館 同 同 大 正 三 一 五〇一 文は 三

第七門 醫學、工學、軍事

317
66

終

